

VI 相談件数等の推移

1 相談の状況

(1) 相談件数

区 分	実件数	延べ件数
21 年度	1,278 件	3,571 件
22 年度	1,171 件	3,788 件
23 年度	1,191 件	4,186 件
24 年度	1,197 件	3,925 件
25 年度	1,035 件	3,247 件
26 年度	1,046 件	3,713 件
27 年度	1,000 件	4,074 件
28 年度	833 件	3,515 件
29 年度	943 件	3,299 件

(2) 相談方法別件数 上段：初回相談時の区分による実件数 / (下段：延べ件数)

区 分	電 話	Eメール	面 談	その他	合 計
21 年度	908 件	356 件	14 件	0 件	1,278 件
	(1,649 件)	(1,778 件)	(139 件)	(5 件)	(3,571 件)
22 年度	825 件	329 件	17 件	0 件	1,171 件
	(1,820 件)	(1,837 件)	(124 件)	(7 件)	(3,788 件)
23 年度	715 件	455 件	21 件	0 件	1,191 件
	(1,433 件)	(2,626 件)	(126 件)	(1 件)	(4,186 件)
24 年度	699 件	481 件	16 件	1 件	1,197 件
	(1,232 件)	(2,543 件)	(145 件)	(5 件)	(3,925 件)
25 年度	639 件	380 件	16 件	0 件	1,035 件
	(1,250 件)	(1,874 件)	(119 件)	(4 件)	(3,247 件)
26 年度	638 件	387 件	21 件	0 件	1,046 件
	(1,411 件)	(2,063 件)	(234 件)	(5 件)	(3,713 件)
27 年度	659 件	318 件	22 件	1 件	1,000 件
	(1,860 件)	(1,922 件)	(283 件)	(9 件)	(4,074 件)
28 年度	613 件	211 件	9 件	0 件	833 件
	(1,903 件)	(1,420 件)	(189 件)	(3 件)	(3,515 件)
29 年度	701 件	229 件	11 件	2 件	943 件
	(1,620 件)	(1,485 件)	(188 件)	(6 件)	(3,299 件)

※相談方法は、随時「電話から面談」、「メールから電話」等へと移行することがある。

※「その他」：手紙など

(3) 相談者別内訳（実件数）

区 分	子ども本人	母親	父親	親族	学校	その他（※）	合 計
21年度	562件	615件	26件	36件	3件	36件	1,278件
22年度	521件	561件	28件	28件	8件	25件	1,171件
23年度	619件	482件	29件	33件	3件	25件	1,191件
24年度	711件	405件	29件	22件	2件	28件	1,197件
25年度	592件	365件	30件	26件	3件	19件	1,035件
26年度	601件	370件	28件	25件	4件	18件	1,046件
27年度	528件	376件	30件	29件	6件	31件	1,000件
28年度	420件	329件	28件	20件	7件	29件	833件
29年度	430件	434件	29件	21件	0件	29件	943件

※「その他」：近隣住民、施設関係など

(4) 相談者「子ども本人」の内訳（実件数）

区 分	小学生	中学生	高校生	不明	その他（※2）	合 計
21年度	189件	205件	42件	109件	17件	562件
22年度	150件	204件	62件	97件	8件	521件
23年度	134件	313件	57件	111件	4件	619件
24年度	187件	342件	73件	100件	9件	711件
25年度	166件	277件	68件	76件	5件	592件
26年度	164件	278件	80件	69件	10件	601件
27年度	171件	222件	86件	45件	4件	528件
28年度	143件	148件	83件	33件	13件	420件
29年度	113件	143件	115件	50件	9件	430件

※「その他」：その他学生、有職少年、無職少年など

(5) 相談対象者別内訳（実件数）

区 分	未就学	小学生	中学生	高校生	不明	その他(※)	合 計
21年度	34件	520件	430件	146件	116件	32件	1,278件
22年度	42件	456件	409件	141件	103件	20件	1,171件
23年度	41件	399件	476件	139件	118件	18件	1,191件
24年度	28件	410件	496件	138件	106件	19件	1,197件
25年度	19件	384件	415件	125件	81件	11件	1,035件
26年度	33件	361件	418件	137件	78件	19件	1,046件
27年度	29件	384件	362件	159件	53件	13件	1,000件
28年度	26件	339件	251件	151件	46件	20件	833件
29年度	40件	358件	293件	168件	62件	22件	943件

※「その他」：その他学生、有職少年、無職少年、成人

(6) 内容別内訳（延べ件数）

区 分	家庭生活	学校生活	性格行動	身体的問題	対人関係	その他	合 計
21年度	636件	1,893件	423件	106件	135件	378件	3,571件
22年度	692件	2,134件	338件	54件	200件	370件	3,788件
23年度	780件	1,986件	765件	59件	195件	401件	4,186件
24年度	737件	2,117件	468件	50件	223件	330件	3,925件
25年度	591件	1,980件	302件	60件	94件	220件	3,247件
26年度	800件	2,226件	235件	55件	64件	333件	3,713件
27年度	734件	2,664件	278件	41件	47件	310件	4,074件
28年度	588件	1,798件	282件	65件	64件	718件	3,515件
29年度	692件	1,774件	267件	64件	58件	444件	3,299件

2 調整活動の状況

調整先 年度	小学校	中学校	高 校	市教育 委員会	児 童 相談所	その他 (※)	合 計	回 数
	21 年度	18 件	10 件	0 件	1 件	9 件	3 件	41 件
22 年度	11 件	9 件	1 件	1 件	11 件	9 件	42 件	202 回
23 年度	4 件	3 件	0 件	0 件	10 件	2 件	19 件	99 回
24 年度	3 件	3 件	2 件	1 件	8 件	1 件	18 件	223 回
25 年度	8 件	6 件	3 件	0 件	4 件	0 件	21 件	125 回
26 年度	12 件	7 件	3 件	1 件	3 件	5 件	31 件	369 回
27 年度	13 件	9 件	0 件	0 件	4 件	4 件	30 件	433 回
28 年度	16 件	4 件	0 件	0 件	2 件	1 件	23 件	289 回
29 年度	10 件	3 件	0 件	0 件	1 件	4 件	18 件	323 回

※29 年度「その他」：障がい者相談支援事業所、保育所、子どもシェルター、若者支援総合センター

3 救済申立ての状況

(1) 申立件数

区 分	件 数
21 年度	3 件
22 年度	1 件
23 年度	1 件
24 年度	1 件
25 年度	5 件
26 年度	2 件
27 年度	0 件
28 年度	0 件
29 年度	0 件

(2) 対処結果等

年度	件数	案件 番号	調査決定 終結等決定	対処結果等	調査等 の回数
21	3	421-1	H21. 4. 22 H21. 8. 6	[職場での指導に関すること] ・ 権利侵害事実の消滅により調査打切り	22
		421-2	H21. 7. 8 H21. 10. 22	[嫌がらせの犯人扱いを受けたこと] ・ 申立ての趣旨が実現したと判断し終結	26
		421-3	H22. 2. 8 H22. 5. 6	[物品の紛失被害に関すること] ・ 環境改善等により状況安定のため調査打切り	12

22	1	422-1	H23. 1. 13 H23. 2. 10	[いじめに関すること] ・申立ての趣旨に関する目的達成のため調査打ち切り	9
23	1	423-1		[学校での指導に関すること] ・条例第 38 条第 1 項第 3 号 (札幌市オンブズマンに苦情を申し立てた事案) に該当のため調査対象外	0
24	1	424-1	H24. 5. 11 H24. 6. 27	[校外活動に関すること] ・申立人の要望に対する調査依頼先の協力が得られない旨申立人に通知し、調査打ち切り	7
25	5	425-1	H25. 5. 30 H25. 6. 21	[退学処分に関すること] ・申立人が司法の場での解決を望んだため調査打ち切り	13
		425-2	H25. 5. 31 H25. 6. 21	[退学処分に関すること] ・申立人が司法の場での解決を望んだため調査打ち切り	10
		425-3	H25. 5. 31 H26. 4. 30	[いじめに関すること] ・申立てが取り下げられたため調査打ち切り	0
		425-4	H25. 12. 12 H26. 4. 15	[学校での指導に関すること] ・申立ての趣旨が実現したと判断し終結	13
		425-5	H26. 2. 7 H26. 4. 7	[子どもの意見表明権に関すること] ・申立ての趣旨が実現したと判断し終結	24
26 ～ 27	2	426-1	H27. 3. 9 H27. 9. 25	[校外活動に関すること] ・二年度にわたり調査を実施したが、申立人がこれ以上の調査継続を希望しなかったため終了	4
		426-2	H27. 3. 9 H27. 9. 25	[校外活動に関すること] ・二年度にわたり調査を実施したが、申立人がこれ以上の調査継続を希望しなかったため終了	2

4 救済委員の自己の発意による調査の状況

(1) 実施件数

区 分	件 数
21 年度	0 件
22 年度	0 件
23 年度	0 件
24 年度	2 件
25 年度	1 件
26 年度	0 件
27 年度	0 件
28 年度	0 件
29 年度	0 件

(2) 実施結果等

年度	件数	案件 番号	発意 終結等決定	調査実施結果等
24	2	調査 424-1	H24. 6. 6 —	[無戸籍または住民票に記載のない子どもに関する 行政サービスの適用状況調査] ※平成 25 年度に「調査 425-1」に引継ぎ調査継続
		調査 424-2	H24. 12. 7 H25. 6. 21	[同一教員による体罰に関すること] ・当該教員及び学校側が反省し改善策を実施したことを評価し、引き続き再発防止を求める内容で結果を通知し終了
25	1	調査 425-1	— H25. 11. 14	[無戸籍または住民票に記載のない子どもに関する 行政サービスの適用状況調査] ・各種の行政サービスを管轄する各機関に対し、子どもが無戸籍または住民票に記載がない場合の行政サービスの適用の可能性の有無や、サービスを受けるに当たって必要となる手続きについて調査し、結果をフィードバック。万が一無戸籍の子どもについて対応した場合でも、それぞれの窓口で適切な対応が図られるよう、関係職員への周知等について依頼。

VII 子どもアシストセンター職員名簿（平成 29 年度在籍者）

	氏 名	期 間	摘 要
子どもの権利 救 済 委 員	吉川 正也	平成 24 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	弁護士
	杉浦 郁子	平成 27 年 4 月 1 日～	臨床心理士
子どもの権利 調 査 員	大久保 誠	平成 25 年 4 月 1 日～	弁護士
	黒田 正明	平成 27 年 4 月 1 日～	
	谷山 正司	平成 29 年 4 月 1 日～	
子どもの権利 相 談 員	佐藤 加代子	平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	
	富田 かなえ	平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日	
	岩崎 昭子	平成 28 年 1 月 12 日～	
	田口 縁	平成 28 年 1 月 12 日～	
	青木 雪枝	平成 28 年 4 月 1 日～	
	櫻田 豊	平成 28 年 4 月 1 日～	
	佐藤 善紀	平成 29 年 4 月 1 日～	